

ゲーテ大学 言語学・文化学・芸術学部

ゲーテ大学は、1914年の設立期より、社会科学における研究、教育に重点が置かれ、1924年には、のちに「フランクフルト学派」、「批判理論」の名称で有名になる社会研究所が設立された。



ゲーテ代表作『ファウスト』『若きウェルテルの悩み』

言語学・文化学・芸術学部のオリエンタル及び東アジア学に含まれる日本学では、日本文化・文学研究、日本文化史・思想史研究が、二本の柱となっており、本学部のカリキュラムと重なり合うものも多い。



ゲーテ大学への留学ってどんな感じ？

どうしてここを選んだの？

所属したゼミナールがドイツ語圏の比較文学・比較文化を扱っていたため次第にドイツ語やその文化に関心を抱き、ドイツ語圏の留学先を探し始めたところ、情コミの交換留学先にゲーテ大学があることを知り留学を決めました。

ある1日のスケジュール

- 7:00 起床
- 8:00 少し語学学習
- 9:00 授業
- 13:00 昼食
- 14:00 図書館で自習
- 17:00 買い物
- 19:00 夕食
- 20:00 自由時間
- 0:00 就寝

大学・学生の雰囲気

様々な国から学生が集まっているグローバルな雰囲気でした。私が所属していた日本学部は特に勉強熱心な生徒が多く刺激になりました。学生と先生の距離も近く皆がフレンドリーです。授業中は和気あいあいとした空間で意見も活発に飛び交っていました。

大学での授業について

日本学部にも所属してドイツ語と日本語の両方を使用する授業に参加していました。初めの頃はドイツ語で話されていることが全く理解できませんでしたが恒常的に触れているうちにリスニング能力が飛躍的に向上したと思います。また、意見を求められる場面が多く「自分はどう思うのか」ということを常に考えて伝えられるように意識していました。わからないところはドイツ人の友人や先生に積極的に質問をし、すぐ解決することで授業についていけていました。助けを求めると皆親身になってアドバイスしてくれます。

大学外での活動について

*美術館やオペラ鑑賞、カフェ巡りなど文化的な面に興味関心があったため積極的に出かけるようにしていました。また、ドイツで日本文化(着物の着付け等)を発信している日本人の方に連絡をとって会い、お話を聞くこともできました。

*大学外では日本料理店のバイトを主にしていました。ホールスタッフとして働いていたため、英語とドイツ語を用いて接客をしていました。タンデムでは日本語が話したい子とドイツ語が話したい私で色々な場所に行って互いに文化を教え合ったり、言語を教え合ったりしていました。

ゲーテ大学への留学について知りたいあれこれ

🏠 宿舎のこと

ゲーテ大学からの紹介を受けて、大学寮(個室・相部屋)を選ぶ人が多いです！
*先輩方は…
寮の申し込みは案内があったらすぐにやった方がいい！
現地で探すと家賃が高いため、寮がおすすめ！
ゲーテ大学からの案内通りにすれば確実に確保できます。
共用部分(キッチン・ランドリー等)で友達もできる。

📖 ドイツ語のこと

第二外国語としてドイツ語を選択していた人もいますが、留学決定からドイツ語の勉強を始めた人も多いです！

*先輩方は…
ドイツでは英語は伝わりませんが、英語とドイツ語両方を向上させておくべきだと思います。

ドイツ語を勉強しておくことは必須だと思います。授業は英語で開講されているものも多いのですが、実際に街中ではドイツ語を使用する機会が多く、ドイツ人の友人と仲良くなるためにはドイツ語が堪能であるに越したことはありません。

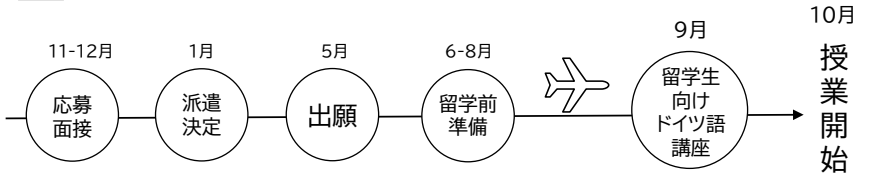
ゲーテ大学では留学生向けのドイツ語の集中講座が学期開始前(9月ごろ)に開講されていますが、日本にいる時から、ドイツ語の向上に努めましょう！

€ お金のこと

*渡航費
約25万円～27万円 ※変動あり

*宿舎費
1か月約215ユーロ(約34000円)～

📅 留学までの流れ



⚠️ ゲーテ大学への応募は秋学期出発のみです！
次回の応募は1年後ですので応募を検討されている方はご注意ください！

大学についてより詳しく知りたい方はこちらをご覧ください！



GOETHE UNIVERSITY
Frankfurt am Main (英語サイト)



GOETHE UNIVERSITY
Frankfurt am Main
>International Site (英語サイト)

留学を考えている人へ

最初の動機は「行ってみようかな」というくらいでも良いと思います。留学することが決まったら語学も必死で勉強するし、手続きもやらなければならない必要性に迫られていつの間にか自分で進められる力が身に付きます。困ったときは声をあげれば皆が手を差し伸べてくれますし、何とかになります。何よりも留学すると視野が広がります。新たな交流関係もでき自分にとっての居場所や大切なものが世界中に増えます。意欲的に臨めばきっと良い経験ができると思いますので少しでも気持ちがあればぜひ留学に挑戦してみてください。(2022年度参加 女性)

問い合わせ先
情報コミュニケーション学部事務室(駿河台)
TEL 03-3296-4263
Mail infocom@mics.meiji.ac.jp

